

科学研究費助成事業 研究成果報告書

平成 29 年 6 月 5 日現在

機関番号：32612

研究種目：挑戦的萌芽研究

研究期間：2014～2016

課題番号：26590019

研究課題名(和文)現代中国における民主制度の政治的役割に関する研究

研究課題名(英文)The Political Role of the Democratic Institutions in China

研究代表者

加茂 具樹 (KAMO, Tomoki)

慶應義塾大学・総合政策学部(藤沢)・客員教授

研究者番号：30365499

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 2,400,000円

研究成果の概要(和文)：

本研究の目的は、権威主義国家中国の民主的制度が政治体制の安定に、どの様に貢献してきたのかを明らかにすることである。

中国が市場経済化を選択して以来、中国社会は多様化と多元化の道を歩んでいる。この結果、政策決定に関与することを望むアクターもまた多様化し、多元化してきた。本研究は、彼らがより効果的に自らの要求を政策決定者に入力するために民主的制度を活用している実態を明らかにした。彼らは自らの要求を人民代表大会に議案として提出することによって、個別の利益を「民意」に置き換え、その主張の正当性を得ようとしている。この過程で民主的制度は、政策決定過程の民主化と透明化を促し、体制の持続に貢献している。

研究成果の概要(英文)：

The aim of this research was to make clear how democratic institutions (DIs) in China have contributed to the stability of the regime there.

Since the time the CCP decided to go the path of market-oriented economic reform, there has been diversification and greater plurality among the political actors who want to participate in political decision-making. According to this research, they make use of China's DIs in order to more effectively make known their demands to the political decision makers. By making their demands known to the People's Congress in the form of propositions, these actors who want involvement in decision-making transform their demands from matters of individual gain into the "will of the people," and thus gain legitimacy for their claims. Functions of the DIs that take such form contribute, to a certain level, to promoting the democratization of the decision-making process, making it more transparent, and sustaining it.

研究分野：現代中国政治 比較政治研究

キーワード：権威主義国家 中国共産党 民主的制度 人民代表大会

1. 研究開始当初の背景

(1) 中国共産党による一党体制は比較的長期の安定を維持している。それはなぜか。この問いは現代中国の政治研究において極めて重要な問いである。「経済発展によって中産階級の誕生をはじめとする社会構造の変化をもたらし、そうした変化が民主化を誘導する」という人類の歴史的な経験をふまえた理解によれば、「豊かな権威主義国家」の政治体制は安定しない。しかし中国共産党による一党支配は長期に持続しており、現実の中国政治社会は、この経験則の理解の範囲を越えているように見える。

(2) 中国の政治体制の安定する要因を究明しようとしてきた先行研究は、中国共産党が変化する社会の要求に適応するために様々な制度を設計してきたことに体制の強靱性を見出していた(Andrew Nathan(2004), Druce Dickson(2010), Teresa Weight(2010))。本研究は、中国の民主制度(人民代表大会制度と中国人民政治協商会議制度)に着目して、この問いに答える。つまり本研究は中国の民主制度の政治的役割が、中国共産党の一党支配という政治体制の安定にどの様に寄与してきたのかを明らかにする。

(3) 権威主義国家における民主制度の政治的役割についての研究は、Barbara Geddes や Steven Levitsky, Lucan Way, Jenifer Gandhi などが先導してきた。彼らの研究によれば、権威主義国家の民主制度は体制の民主化を促す働きをすることは殆どなく、政治体制の安定性を高める役割を担ってきたという。Gandhi(2008)は権威主義国家の指導者たちは議会や政党をつうじて反対勢力を体制に取り込み、指導者(政党)の権力の強化を図ったと論じる。本研究は、こうした先行研究の成果を中国政治研究への援用を試みる。

2. 研究の目的

(1)なぜ権威主義国家中国の政治体制は安定しているのか。この問いに答えるために本研究は中国の民主制度の政治的役割を明らかにする。

(2)権威主義国家の議会や選挙といった民主制度に関する先行研究は、民主制度が支配者と反対勢力の政治的取引を行う場として機能することで、体制の安定の維持に貢献してきたと説明している。しかし中国政治研究は、その政治的機能を十分に解明してきたとはいえない。そもそも中国の民主制度である人民代表大会に関する先行研究は、その制度的発展についての歴史的経緯の叙述や、中国の民主的制度の活発化が政治体制の民主化の契機となるという旧来のリニアモデル的な政治発展論にもとづく分析にとどまってきた。他の権威主義国家研究の成果をふまえ、その政治的機能について、政治体制の持続にどの様な貢献をしてきたのかという観点からの問い立ては、先行研究では十分に組み込まれてきてこなかった。

(3)本研究は、比較政治学や比較権威主義体制研究の研究成果を、現代中国政治研究(地域研究)へ積極的に導入しようとする、地域研究と比較政治研究を跨ぐ研究と位置付けることができる。

3. 研究の方法

(1)本研究の遂行に必要な資料の収集とデータの整理をおこなうために、中国への調査出張をおこなう。

(2)近年の日中関係の緊張化に伴い、中国での資料収集は容易ではなくなってきたため、公開されている資料を積極的に活用しながらも、中国国内における学術研究発表の機会を積極的に設け、資料収集およびインタビュー調査に替わる研究に必要な知見を収集する

場とした。

(3)香港および台湾等の研究テーマを共有し、かつ収集した資料の相互利用について合意を得た研究者とともに、国際的なワークショップを開催し、研究内容の深化に尽力した。

4. 研究成果

(1)中国共産党が市場経済化の導入を決断して以来、中国社会は多様化と多元化の道を歩みはじめている。この結果、政策決定に関与することを望むアクターもまた多様化し、多元化してきた。本研究プロジェクトの成果によれば、彼らは、より効果的に自らの要求を政策決定者にインプットするための一つの手段として、中国の民主的制度を活用している。

(2)政策決定に関与することを望むアクター達が、自らの要求を人民代表大会に議案というかたちで提出することの狙いは、個別の利益を「民意」に置き換えるためである。各アクターは、個別的な要求を表出する正当性と説得性を高めるために、民主的制度を利用しているのである。こうした民主的制度の機能は、政策決定過程の民主化と透明化を促しており、体制の持続に貢献している。

(3)本研究の研究成果の一つは、地方政治において人民解放軍が、自らの要求を実現させるために、地方の人民代表大会を活用している実態を明らかにした。従来人民解放軍は、軍人および軍人・軍属、退役軍人の居住環境の整備をふくめた福利厚生に関する問題を解決するために、自らのシステムの外部にある政府各部門と利害調整を行う必要はなかった。自らのシステム内で問題解決が可能だったからである。しかし、近年、人民解放軍は軍人・軍属、退役軍人の福利厚生に関する問題を解決するために、政府の関係部門（民生

部門）と調整をおこなうようになった。この調整をより効果的に実施するために、人民解放軍は人民代表大会に議案を提出するようになった。

(4)人民解放軍が、自らの要求を政策決定者にインプットする方法は、数多くある（例えば、党委員会会議での表出、個人的な人脈を活用して政策決定者への伝達など）。にもかかわらず、人民解放軍が自らの要求を人民代表大会に議案というかたちに変えて提出するのは、自らの要求を「民意」に置き換えることによって、政府の対応をより有利な方向に誘導するためであるといわれる。人民解放軍は、自らを取りまく環境が変化するなかで、より効果的に政策決定者に自らの要求をインプットする手段として人民代表大会を見つけたとも言える。

(5)こうした事例が示しているように、中国の民主的制度である人民代表大会は、体制の持続に貢献しているといってもよい。しかし、そうした政治的役割には限界がありそうである。例えば、人民代表大会の構成員である人民代表大会代表は、中国における中産階級であり、改革開放の受益者である。したがって、かれらが代表する利益は、今日の中国社会全体のごく一部の利益しか代表していない。そのため、人民代表大会の体制持続に貢献する政治的機能もまた、限定的であるといえよう。中国社会が、中国の民主的制度の政治的機能を評価し、中国共産党に対して支配の正当性を付与することはないのである。

5. 主な発表論文等

（研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線）

〔雑誌論文〕(計5件)

加茂 具樹、習近平は何を変えたのか、東

亜、査読無、第 571 号、2015 年、pp.6-7

加茂 具樹、中国民意機関的政治機能、海外中国研究報告 2014、査読無、1 巻、2014 年、pp.230-261

加茂 具樹、習近平の政治が示しているもの、東亜、査読無、第 568 号、2014 年、pp.6-7

加茂 具樹、習近平の目に映っているもの、東亜、査読無、第 565 号、2014 年、pp.6-7

加茂 具樹、集中と拡散をすすめる習近平政権、東亜、査読無、第 562 号、2015 年、pp.6-7

[学会発表](計 5 件)

加茂 具樹、中国地方人大代表行為的变化趨勢：対東部 Y 市の考察、中国選挙制度的回顧與展望學術研究討論会、2015 年 11 月 8 日、広州市(中国)

加茂 具樹、中国共産党による一党体制の持続と「民主的な」政治制度：人民代表大会制度と中国人民政治協商會議制度、日本政治学会 2015 年度総会・研究大会、2015 年 10 月 11 日、千葉大学(千葉県千葉市)

加茂 具樹、全國人民代表大會的政治機能與其可能性、近現代中国内地與香港地区圍繞民主憲政の問題學術研討會、2015 年 3 月 14 日、香港

Tomoki Kamo & Hiroki Takeuchi, Dancing in Another Ballroom? The Roles of China's Democratic Institutions, International Symposium on Asia Social, Political and Economic

transformation: A New paradigm?, December 23, 2014, Taipei (Taiwan)

加茂 具樹、現代中国における民意機関の政治的役割 -代理者、諫言者、代表者。そして共演-、アジア政経学会、2014 年 5 月 31 日、慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス(神奈川県藤沢市)

[図書](計 2 件)

加茂 具樹 他、慶應義塾大学出版会、中国対外行動の源泉、2017、pp.135-148

加茂 具樹 他、東京大学出版会、中国議會 100 年史 誰が誰を代表してきたのか、2015、pp.247-260

6. 研究組織

(1) 研究代表者

加茂 具樹 (KAMO, Tomoki)
慶應義塾大学・総合政策学部・客員教授
研究者番号：30365499